

「スラタニー県バーンサイガーム地域における水害避難センター建設計画」

The Project for Constructing a Flood Evacuation Center in Baansaingam region in Suratthani Province



竣工した水害避難センター



整備した救援用ボート

Recipient	バーンサイガーム学校 (Baansaingam School)
Site	スラタニー県プンピン郡
Granted amount	2,904,000 バーツ
Period	2020年3月11日～
Category	災害リスク軽減
Background	<ul style="list-style-type: none"> ・スラタニー県プンピン郡バーンサイガーム地域は、タイ南部最大・最長のターピー川に接しており、年間9ヶ月に及ぶ雨季と、満潮時には海の水位上昇による河川逆流も重なり、毎年深刻な水害が発生している。 ・同地域を学区とするバーンサイガーム学校は、各集落、寺院と協力して水害対策に取り組んでおり、高床式校舎を安全な避難先として開放している。しかし、避難対象者約350人に対して、避難可能な人数は約150人が限界のため、その他の人々は路上や廃墟に避難せざるを得ず、安全な避難が行えない。 ・同校が所在する寺院敷地内に約50人の避難が可能な仏教施設を建設中だが、約150人分の安全な避難先が確保できない。更に、救助には住民の漁業用3人乗り手こぎボートを使用しているが、迅速な対応が行えない状況である。 ・早急に解決する必要があるが、バーンサイガーム学校や貧困地域である各集落住民では予算を捻出する事ができない状態であった。
Main activity	バーンサイガーム学校に水害避難センター1棟(トイレ3個室付き)と救援用ボート1艘(10～15人乗り)を整備する。
Impact	洪水発生時に安全・迅速に避難できる体制を作るとともに、平常時には避難・救助訓練の会場等として活用することによる住民の防災意識の向上を図り、当該地域の洪水による人的被害防止に寄与する。